

令和5年 ダイズ病害虫発生状況（8月）

1 調査の概要

- (1) 巡回調査地点・ほ場数… 中通り： 3地点・ 12ほ場
 会津： 3地点・ 12ほ場
 浜通り： 3地点・ 12ほ場
- (2) 見取り調査、払落し調査ともに1ほ場当たり25株調査

2 病害

(1) ベと病

発生ほ場割合は、中通りで平年並、会津、浜通りで平年より高くなりました（図1）。

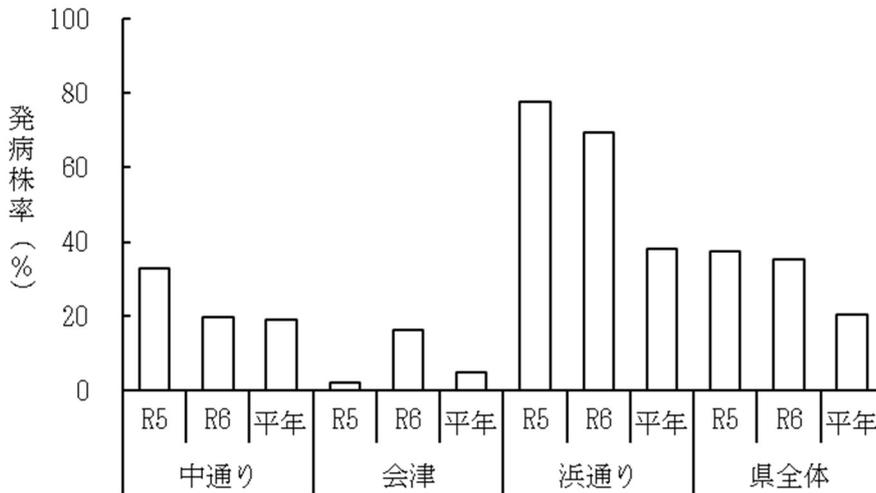


図1 ベと病の発生状況（8月）

(2) 紫斑病、さび病、葉焼病、黒根腐病

いずれの病害も発生は確認されませんでした。

3 虫害

(1) 吸実性カメムシ類

見取り調査では、寄生が確認されませんでした（図2）。

払落し調査での払落し頭数は、全域でイチモンジカメムシが平年より多く捕獲され、中通りでクサギカメムシが平年より多く捕獲されました（図3）

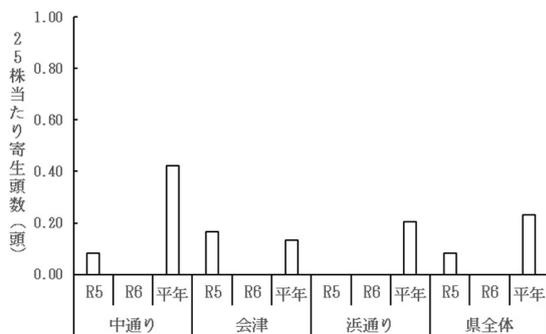


図2 見取り調査による吸実性カメムシ類の発生状況（8月）

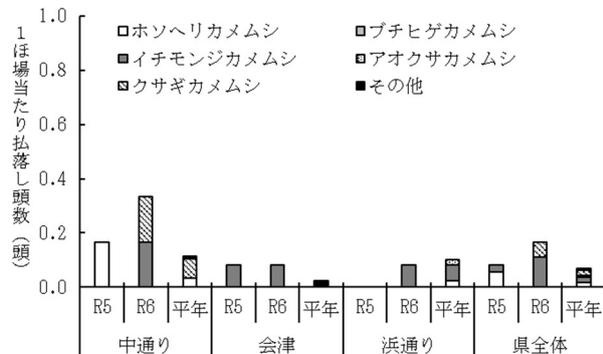


図3 払落し調査による吸実性カメムシ類の発生状況（8月）

(2) ウコンノメイガ

1株当たり葉巻数は、浜通りで平年より低く、中通り、会津で平年並でした(図4)。

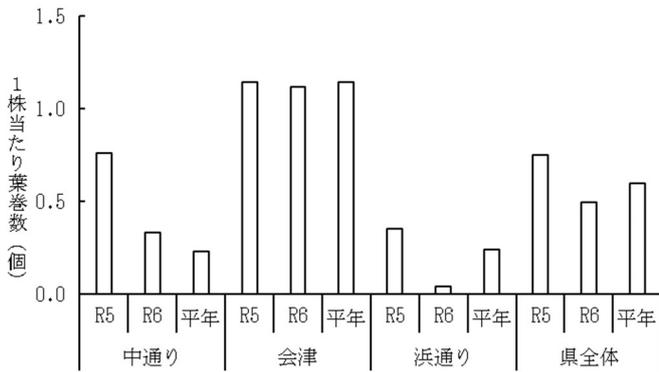


図4 ウコンノメイガ幼虫による葉巻被害の発生状況(8月)

(3) チョウ目幼虫(ツメクサガ、オオタバコガ、その他食葉性チョウ目幼虫)

払落し調査では、中通り、会津で例年並、浜通りで例年の3倍以上捕獲されました(図5)。

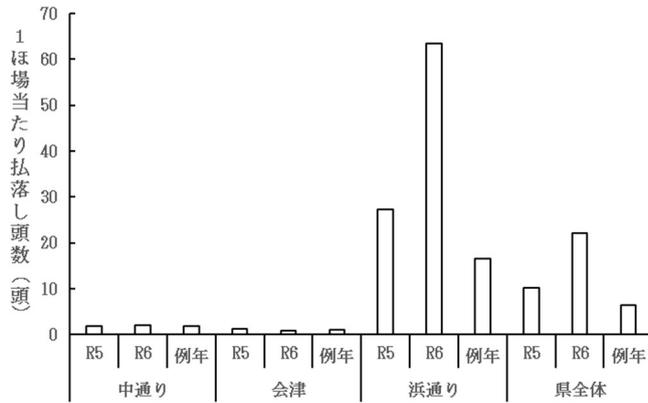


図5 払落し調査によるチョウ目幼虫の発生状況(8月)
例年：過去3年の平均